

# 平成 30 年度基本方針と目標

「一人一人が主役、共に支え合い、地域を暮らしやすくしていこう」 - 集めたみんなの意見をまちづくりに活かそう -

六郷まちづくり協議会

## 基本方針 1 まちづくり活動の活性化 …多くの住民の多様なまちづくり活動への参加促進を進めて、地域の絆を深めます。

**重点施策 1-a 地域住民のニーズの把握と実施** … 住民アンケートの分析結果を公開すると共に住民の意向を把握し、  
今後のまちづくりへ反映させる

担当 実行委員会、活動研究会

**重点施策 1-b コミュニティ協議会からまちづくり協議会へ活動形態を進化させる**

六郷コミ協は発足後 9 年経過し、自治会長と多くのボランティアに支えられ、イベント型から問題解決型の取り組みへと発展を遂げ、多くの住民に支持される組織になりつつある。そこで一度原点に立ち戻り組織全般の見直しを進め、**先進地域の組織を参考に今後の 10 年を見通して、まちづくり協議会へ進化するべく組織のあり方を検討する。**

担当 活動研究会 幹事会

**重点施策 1-c 30 年度事業計画の確実な実施** … 実行委員会等の活動計画の確実な推進（自治会・他のまちづくり団体との協働事業の実施）

特にイベント事業の中心的役割を担う体育部会においては、一昨年からのスポーツフェスティバル、スポーツ教室を実践した方向をさらに推し進める。

担当 各専門部会、各地区センター

《基本方針 1 のめざす目標》

住民アンケートの結果を踏まえ、住民のニーズと地域の問題点を把握し、その結果をまちづくり活動につなげる事を推進する。まちづくり組織のあり方についての検討を進め、新たな地域活動団体と連携し、参加者の増大、裾野の拡大を図る。

## 基本方針 2 地域福祉・地域教育支援への取り組みの促進…住民の交流を促進し、相互の助け合いの輪をひろげます。

**重点施策 2-a 地区社会福祉協議会活動の推進**…地区の福祉活動体制の中心組織として協力スタッフの増加を目指し、「楽しく・気軽に・無理なく」「出来る人が・出来る時に・出来る事を」の精神で住民のニーズに応えた活動を推進する

- ① **いきいきサロンの拠点づくり** … 現在のサロン活動への必要に応じた支援を行うとともに、新設サロン 1 か所以上の拡大と支援
- ② **ふれあいの居場所づくり** … 多世代を対象としたふれあい朝市と青空サロンの充実と、来場者の増加
- ③ **ふれあい市民農園利用拡大** … 平成 29 年度に開設された「牛淵ふれあい市民農園」の利用拡大を図り、地域自治会等と協力しながら、

市民の生きがいと健康増進の場として進めていく。

担当 地域福祉部会、地域振興部会、活動研究会、サロンや朝市開設の各地域組織、協力 関係自治会、民生委員等

**重点施策 2-b 教育支援への取り組みの推進**・・・住民アンケートに基づき、支持の高かった「**学用品リユース**」「**夏休み無料学習室**」事業の取り組みを開始する事により、それを通じて参加者の増加を図る。

担当 活動研究会、地域福祉部会、協力 地域の諸団体（PTA、学校）

«基本方針 2 のめざす目標»

- ・住民相互の多様な交流の輪を広げる。特に時間通貨の取り組みや市民農園の利用者の増加、ふれあいサロンの増設を行い活動の活発化を図り、地域交流の場として重要視する。市民農園は、将来的にはその成果をふれあい朝市につなげていく事を検討する。
- ・地域の支援を開始する。

**基本方針 3 安全安心のまちづくりと、活動を支える人づくりをめざす・・・ 元気な高齢者の社会参加を進め、支え合いの活動を展開する中で、地域の組織と連携協力して、心豊かで安心安全の暮らしの出来る地域づくりをめざします。**

**重点施策 3-a 地域づくりの担い手の広がりをめざす**・・・静岡県コミュニティカレッジへの参加者派遣（2名）。さらに「ろくごうボランティアネットワーク」の絆を深めると共に、コーディネート機能の強化をはかる。企画委員への新規加入を募り、役員候補を育成する。

担当 企画・広報部会、福祉部会、コミ協事務局

**重点施策 3-b 安全安心のまちづくり**・・・救急医療情報キットの配布事業は、医療情報用紙の記入マニュアルを整備してあるので、単位自治会の協力によりさらに広く拡大し、対象年代を60歳以上に広げる。目標300個

担当 環境安全部会、地域福祉部会、協力 六郷地区自治会

**重点施策 3-c ろくごうの集い開催**・・・セカンドライフのスタートを祝い、地域づくりへの参加を呼びかけて、「ろくごうボランティアネットワーク」への登録と普及を呼びかける。同時に「ボランティアの集いとして、現在活動しているみなさんの意見交換の場とする。さらに「ろくごうネットワーク」の活性化について検討を進める。

担当 ろくごうの集い実行委員会、地域福祉部会

《基本方針3のめざす目標》

救急医療情報キット配布事業のような、新しい支え合いと安全安心の地域づくり活動に取り組む中において、その過程に様々な形でのボランティアの参加を呼びかけ、促進する事を通じて、地域を支える人材開発を目指していく。